

ハートフル うき



4月7日、宇城市子育てひろば（不知火支所3階）で、毎月恒例の音楽あそびを開催しました。親子19人が参加し、音楽講師を招き一緒にふれあい遊びや折り紙で作ったちょうちよを使い、春の歌などを歌い楽しみました。

宇城市社会福祉協議会事業計画・予算

【基本方針】

地震災害から早や1年が過ぎました。しかしながら、被災世帯の中には家屋の解体や修理等のため、転居を余儀なくされている方がおられ、人口の動態や地域の状況に変化が見られます。昨年10月からは市の委託を受け「地域支え合いセンター」を開設し、応急仮設団地入居者の定期的な訪問や交流事業・季節のイベント等を開催すると共に、みなし仮設住宅に入居されている方々に対して随時訪問しながら被災された方々の孤立感解消の一助となるよう努めております。今後もより一層、被災者の心に寄り添いながら、生活再建・復興の取り組みを行政や関係機関と連携してサポートしてまいります。

また、高齢社会となり支援を必要とする人が増えるなか、介護保険法の改正を受け、要支援認定者の介護予防サービス（訪問介護・通所介護）が、新総合事業に移行しており、5町の地域の特徴に合わせ地域住民相互の支え合い、助け合いの支援体制をますます強化する必要があります。

互助や共助による見守り活動や買い物支援などを行う「安心生活サポート事業」及び子育てを支援する「ファミリーサポートセンター事業」等、活動の輪を広げると共に、市民の健康を維持していただけるよう介護予防の推進を図ってまいります。

併せて、第2期地域福祉活動計画期間の3年目となり、計画の基本理念である「人と人がつながりともに支え合う地域づくり」の実現に向け、地域福祉に関する意識づくり・人材育成に取り組み、活動の根幹となる地区福祉会の更なる基盤強化に取り組みます。

地域包括支援センターは、高齢者等が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的および継続的な支援を行う地域包括ケアの推進を図ることを目的に事業を推進してまいります。また、認知症総合支援事業として、認知症初期集中支援チームを設置し、必要なサービス等の提供に努めます。地域の見守り体制としてSOSネットワーク構築に努めるとともに、認知症になっても安心して生活できる支援体制を住民にわかりやすく周知できるよう、資料を作成し普及を図っていきます。

社協を取り巻く財政面の状況は年々厳しい状況ではありますが、新定款にも記載されている事業の目的を果たすべく、職員の質の向上に努めるとともに、行政、各機関との連携のもと住民参加による地域福祉の推進を図ってまいります。



【重点目標】

この基本方針を達成するために、次の項目について特に重点目標として取り組みます。

- (1) 地域支え合いセンター事業による被災者支援とコミュニティの再構築
- (2) 介護予防推進と支え合い活動の充実
- (3) 地域包括ケアシステムの構築
- (4) 認知症施策の推進
- (5) 財源確保と労務管理に根ざした法人経営への取り組み

【事業計画】（主な事業を掲載）

- (1) ニーズの把握と支援体制づくり（避難行動要支援者システム事業、福祉座談会の開催）
- (2) 高齢者福祉の推進（介護予防普及啓発事業、介護予防推進支援事業、安心生活サポート事業）
- (3) 障がい者福祉の推進（児童発達支援事業、障がい者福祉スポーツ大会、当事者組織の支援）
- (4) 児童・ひとり親福祉の推進（子ども劇場、ファミリーサポートセンター事業、子育てひろば事業）
- (5) ボランティア活動の充実（ボランティアセンター事業、ワークキャンプ事業）
- (6) 福祉教育と啓発促進（児童・生徒のボランティア活動普及事業、地区福祉会リーダー研修会）
- (7) 地域及び在宅福祉の推進（校区・地区福祉会推進事業、地域福祉権利擁護事業、生活福祉資金貸付事業、法人成年後見人等受任事業、地域支え合いセンター事業）
- (8) 地域包括支援センター事業（総合相談業務、権利擁護業務、包括的、継続的ケアマネジメント業務第1号介護予防支援事業・指定介護予防支援、認知症総合支援業務、在宅医療・介護連携推進業務、脳いきいき教室、サポーター養成等事業）
- (9) 社協経営基盤の強化（会員制度の啓発と加入促進、共同募金活動の強化、日赤宇城市地区事務業務）

平成29年度 収支予算額 4億1,526万5千円

収入の部

（単位：千円）

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	構成比率	説明
会費	10,250	10,300	△50	2.4%	一般、特別、賛助会費
寄附金	11,500	11,500	0	2.7%	香典返し、一般寄附
経常経費補助金収入	73,399	74,302	△903	17.0%	市補助金収入 共同募金配分金
受託金収入	82,262	42,082	40,180	19.0%	県・市受託金収入
事業収入	858	591	267	0.2%	負担金、利用料
介護保険収入	179,130	173,016	6,114	45.0%	介護保険収入、市介護保険受託事業収入
障害福祉サービス等事業収入	15,120	16,631	△1,511	3.6%	児童発達支援事業収入
受取利息配当金収入	60	60	0	0.1%	利息
その他の収入	124	2,406	△2,282	0.1%	施設利用料
拠点区分間繰入金収入	3,600	1,500	2,100	0.8%	
その他の活動による収入	0	11,397	△11,397	0.0%	
前期末支払資金残高	38,962	38,268	694	9.1%	
合計	415,265	382,053	33,212	100.0%	

支出の部

（単位：千円）

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	構成比率	説明
法人運営拠点区分	81,786	80,737	1,049	19.7%	法人運営経費
地域福祉拠点区分	66,413	21,959	44,454	16.0%	地域福祉権利擁護事業、法人成年後見人受任事業、福祉会助成金、団体助成金、地域支え合いセンター
共同募金配分金拠点区分	6,247	6,477	△230	1.5%	老人、障がい児・者、児童・青少年、ひとり親世帯福祉活動、ボランティア活動育成
施設管理拠点区分	25,305	29,661	△4,356	6.1%	福祉センター等指定管理施設運営費（4施設）
子育て支援拠点区分	7,019	7,198	△179	1.7%	ファミリーサポートセンター・子育てひろば運営経費
地域支援事業拠点区分	77,381	74,192	3,189	18.6%	介護予防普及啓発事業運営経費
児童発達拠点区分	14,798	15,673	△875	3.6%	児童発達支援事業所あゆみの森運営経費等
地域包括支援センター経理区分	96,358	109,778	△13,420	23.1%	地域包括支援センター運営費等
拠点区分間繰入金支出	3,600	1,500	2,100	0.9%	
その他の活動による支出	11,894	11,461	433	2.9%	退職手当積立
予備費	24,464	23,417	1,047	5.9%	
合計	415,265	382,053	33,212	100.0%	

介護予防通信

～いつまでも元気に暮らせるように取り組んでいます～

かたろう会合同交流会開催！

3月27日～31日に各町合同交流会が開催されました。震災の影響で、例年行っている内容や会場を変更しての開催でしたが、年に1回の合同交流会で参加者からは「また会えたね。久しぶりね」などと、会話ははずんでいました。新聞紙棒体操やゲーム、抽選会を行い、楽しい時間を過ごされました。帰りには、「また、来年も元気で会いましょう」などの声が聞かれました。

発声練習



加齢によって、口の周りや舌の筋力が衰えてくるので、口の筋力アップを促進しています。

頭の体操



指運動をする事で認知症予防になります。

新聞紙棒作り



新聞紙を活用し、曲に合わせて体操しました。

修了証授与



1年間参加された方に写真付き修了証をおくりました。

うきスマイルサポーター養成講座

参加者募集！

介護予防に関する簡単な体操・レクリエーションの楽しさを地域に広めるサポーターを養成いたします。講習後は地区福祉会のいきいきサロンや介護予防事業等で活躍してみませんか！

会場・日程

三角会場【三角保健センター】 6月12日、19日、26日(月)
不知火会場【中央公民館】 6月13日、20日、27日(火)
小川会場【小川総合福祉センター】 6月14日、21日、28日(水) } 午後1時30分～午後4時

講座内容 介護予防運動、レクリエーション等

定員 各会場30人程度 ※参加者の少ない会場につきましては開催できない場合があります。

参加費 無料 **申込方法** 下記まで直接お電話でお申し込みください。

申込期限 6月2日(金) 定員になり次第締め切ります。

申込先 地域福祉課 TEL32-1316

地域包括支援センター通信

—みなさんの元気を支えます—

脳いきいきサポーター養成講座 参加者募集!

2025年には、高齢化の更なる進行で、65歳以上高齢者の4人に1人が認知症になるといわれており、その予防が重要な課題になっています。

そこで、宇城市では認知症予防教室（脳いきいき教室）の運営に携わってくださるサポーターを募集します。

認知症を理解し、予防するためにも一緒に活動してみませんか？

日時 6月16日～8月4日までの毎週金曜日（全8回講座）
午後1時30分～午後3時

会場 中央公民館（不知火町高良2273-1）

講師 株式会社 Re学（りがく）代表取締役 川畑 智 氏

参加費 無料

申込締切 6月9日（金）

問い合わせ 地域包括支援センター TEL 25-2015



ちいきのすこやかさん

今月は、豊野町にお住いの岩山力さん（89歳）をご紹介します。

Q: 毎日の楽しみを教えてください。

A: 自宅の編集室でカラオケの練習をします。キーボードで弾き語りをしています。パソコンでは自分で撮ったビデオの編集をしています。

Q: 元気の秘訣を教えてください。

A: 近くの誉ヶ丘公園まで2千歩程度ウォーキングをして、足腰が弱らないように自分で気をつけています。また週1回カラオケのサークルに参加している事ですかね。



カラオケは40代後半より始められ、今までに大会でも賞をとられています。また、以前は豊野の風景を8ミリ映像でNHKに送られていたそうです。血色の良い肌ツヤで、姿勢が良く、とても若々しさを感じます。いつまでもお元気でお暮らしてください。

『ちいきのすこやかさん』を募集します。地域で元気に過ごされている方、自薦他薦を問いません。ぜひ、ご紹介ください。《問い合わせ》地域包括支援センター TEL 25-2015

子育てひろば通信

～乳幼児(0～3歳くらい)と保護者が自由楽しく遊べる空間～

5月開設カレンダー

○ひろば開設日(午前10時～午後3時)

日	月	火	水	木	金	土
	①	②	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	⑧	9	⑩ 絵本の日	11	⑫ 音楽あそび	13
14	⑮	16	⑰ 製作あそび	18 ミニミニ講座	⑲	20
21	⑳	23	㉑	25	㉒	27
28	㉓	30	㉔			

★ミニミニ講座 18日(木)午前10時30分～11時30分

「和みのヨーガ」＜予約制＞

世界で一番ラクなヨーガで日々の子育ての疲れやストレスを解消して、心と身体を癒しませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

場 所：宇城市子育てひろば

講 師：桑田和代さん(インストラクター)

準備物：5本指くつ下、タオル

※5月8日(月)から受け付けます。(先着12組)



玲奈(れな)ちゃん(左)
彩愛(さら)ちゃん(右)

元気いっぱい
仲よし姉妹です。



樹(いつき)くん

お絵描き遊びが
大好きです。



★育児・悩み相談 随時受け付けています

問い合わせ

子育てひろば TEL 32-1316

地域支え合いセンターだより

御領仮設団地の住民が地区行事に参加

3月26日、不知火町御領五区主催の「花見会・スポーツ大会」に、仮設団地の住民も参加し、約160人の地域の方と交流を深めました。スポーツ大会は、子どもから大人まで楽しめる種目が多く、住民同士の会話もはずんでいました。参加者は「地区のみなさんと色々な話ができてよかった」と話され、楽しい時間を過ごしました。



問い合わせ 地域支え合いセンター TEL 27-9970 FAX 27-9971

寄附お礼

次の方々よりご寄附をいただきました。
(平成29年3月16日)

平成29年4月15日受付分)

香典返し寄附

ご遺族の方々にご心より哀悼の意を表し、故人のご冥福を謹んでお祈り申し上げます。

三角町

寄附者	故人名	行政区
尾崎 博幸様	尾崎シズエ様	内 潟
田口 通 様	田口ミツ子様	片 島
村上 秀久様	村上ミヤ子様	上天草市
中村 幸男様	中村 正辰様	内 潟
本田 廣和様	本田 妙 様	東港五区
中野サミ子様	中野 孝 様	三角御船
竹田 信秋様	竹田 早苗様	三角本村
岩永アヤ子様	岩永 功 様	黒 崎
河野 計 様	河野 邦敏様	古 場
岩竹 君江様	岩竹昭十四様	底 江
岩谷 一恵様	岩谷 勝義様	際 崎

不知火町

寄附者	故人名	行政区
高塚 亮輔様	高塚 文江様	長崎一区
平木 宏史様	平木 照之様	大 見

松橋町

寄附者	故人名	行政区
岡留 輝子様	岡留 正明様	曲野北
吉川美代子様	吉川 正典様	豊 福
田中 洋治様	田中 トシ様	大 野
酒井 春枝様	酒井 睦臣様	5 区
星原 直一様	星原ムツエ様	浅 川
久野 邦雄様	久野恵美子様	浦 川
竹馬スミ子様	竹馬 五夫様	東松崎

小川町

寄附者	故人名	行政区
宮崎 貞勝様	宮崎 秀子様	江 頭
岩崎ルミ子様	岩崎 進 様	南 新
佐伯 正勝様	佐伯久美子様	南 部
上田 良吉様	上田 マヨ様	宮 園
前田 幸男様	前田 康幸様	上 住
中野 和子様	中野 道秋様	田 中
吉田 忠生様	吉田 亮子様	南 部
松原 伸一様	松原ヤヨイ様	小川本村
岩野 妙子様	塚野 武夫様	江 頭

豊野町

寄附者	故人名	行政区
奥村 節子様	奥村 巖 様	下 安
本村 博憲様	本村 栄子様	間 見

皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。また、ご厚意に深く感謝申し上げます。ため大切に使用させていただきます。

なお、掲載内容は寄附者のご希望に沿って掲載しております。

平成29年度共同募金配分申請(30年度事業)の募集を受付けます

「施設」	「団体」
民間福祉施設、保育所(認可外保育所含む)	民間福祉団体、NPO・ボランティア団体及び小規模作業所
配分対象: ①社会福祉法人である施設 (ただし、特別養護老人ホーム及び養護老人ホーム、有料老人ホームは原則対象外) ②保育所(認可外保育所含む) 対象経費: ①施設備品の老朽化、破損等により緊急に修理及び購入を必要とするもの(備品整備) ②施設利用者送迎用の車両の老朽化等による車両購入(車両整備) 配分率: 事業費総額の4分の3以内 配分限度額: 施設は300万円以内、保育所は150万円以内	配分対象: ①県域を対象とする社会福祉団体及び更生保護団体 ②社会福祉事業活動を実施しているNPO・ボランティア団体 対象経費: 人件費等の経常経費を除く事業費及び備品整備費 配分限度額: 50万円以内 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 全国共通配分テーマ 【地域から孤立をなくそう～みんなが社会の一員として包み支え合うしくみづくり～】に沿った社会的孤立の解消に向けた活動や事業に対して募集を行います。 (例)生活困窮者世帯の見守り活動、ホームレス支援活動、歳末見守り活動など 配分対象: 福祉団体・NPO法人・ボランティア団体など 配分限度額: 50万円以内 </div>
共同募金受配表示: 車両や備品等の文字入れ経費を含めて、総事業費を算出してください。	
募集期間: 平成29年5月31日(水)まで	
配分決定: 平成30年3月末(県共募の配分委員会で審査、役員会において配分決定)	
事業実施年度: 平成30年度〔平成30年4月から平成31年3月までの事業〕	

*申請書類は熊本県共同募金会ホームページ及び宇城市社会福祉協議会に準備してあります。
 問い合わせ: 宇城市共同募金委員会 TEL 32-1316 FAX 32-6455

日赤会費募集 ～活動資金ご協力のお願い～

【日本赤十字社の主な活動】

●国際活動 ●災害救護 ●看護師養成 ●講習普及 ●赤十字ボランティア 等

日赤では国内外で発生する災害等に備え訓練やボランティアの育成、物資・機材の備蓄を行い、災害の発生した際には救護・復興支援を行います。昨年、発生しました「熊本地震」におきましても全国各地よりスタッフを派遣し、救護活動や救援物資の配布を行いました。これらの活動は皆様のご理解とご協力に支えられています。

平成29年4月から呼称を、皆様にわかりやすく変更します。

これまで赤十字への支援者・支援金をそれぞれ「社員」・「社費」と呼んでいましたが、名称が分かりにくいとの反省にたち、呼称をそれぞれ「会員」・「会費」に変更します。

【募集方法】

地域婦人会・嘱託員を通じてお願いしております。期間中ご家庭を訪問させていただくことがありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【募集期間】

5月1日～31日

【会費額(年額)】※強制ではありません

●会費…500円以上を目安としています。

※各世帯に対して会費をお願いしております。

※年間2,000円以上納入し、合計が20,000円を超えた際に表彰される制度があります。

【問い合わせ】

日本赤十字社熊本県支部宇城市地区

TEL 32-1316

赤十字活動に市民の皆様の協力をお願いします。



相談コーナー —ひとりで悩まず、まずご相談を—

認知症（物忘れ）相談

認知症の早期発見や、家族支援を目的に『宇城市認知症よろず相談所』を開設しています。専門の相談員が無料で相談に応じます。

気軽にお越しください。

期 日：5月26日（金）

時 間：午後1時30分～3時30分

場 所：不知火支所2階

問い合わせ：地域包括支援センター

TEL 25-2015



福祉法律相談

法律に関する問題で、お悩みの人は、弁護士が無料で相談に応じます。（事前申し込みが必要です。）

●初めて相談される人を優先します。

●現在係争中の事案など、相談内容によってはお受けできない場合があります。

期 日：6月21日（水）

時 間：午後2時～4時30分

場 所：小川町ラポート2階 研修室

受 付：5月18日から先着5件

申 込 先：地域福祉課 TEL 32-1316